

報道関係者各位

平成 26 年 9 月 12 日

【照会先】

職業安定局 派遣・有期労働対策部

企画課若年者雇用対策室

室長 牛島 聡(内線 5862)

室長補佐 吉田 勉(内線 5333)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3597)0331

平成 27 年 3 月卒業予定大学生等への中堅・中小企業の求人見込み ～ 採用予定のある事業所の割合が増加 ～

厚生労働省は、来春卒業予定の大学生などに対する求人見込みについて平成 26 年 6 月 1 日から 7 月 31 日までの間調査を行いました。この調査は、ハローワークが新規学卒者向けの求人提出を要請した事業所などに対して行ったものです。

【調査結果の概要】

- 1 調査事業所数 33,091 事業所
- 2 調査事業所のうち、「来春卒業予定の大学生等の採用予定がある」と回答した事業所は全体の 40.0% (前年度 35.6%)
- 3 2 の事業所のうち、「昨年より多くの人数を採用する予定」と回答した事業所は 45.5% (前年度 45.0%)

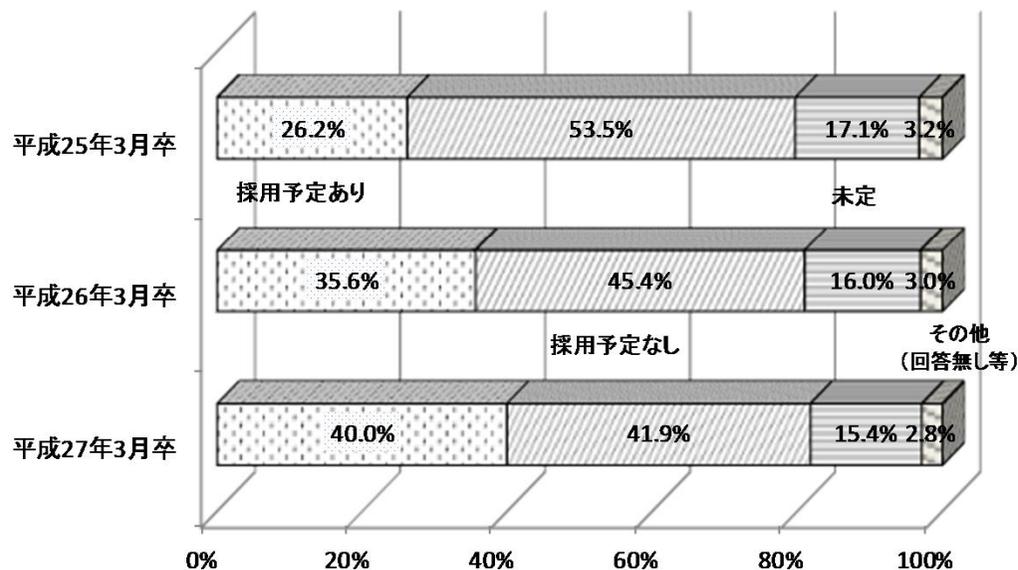
■ 平成27年3月卒業予定大学生等への中堅・中小企業の求人見込み

- 厚生労働省は、来春卒業予定の大学生などに対する求人見込みについての調査を行いました。この調査は、ハローワークが新規学卒者向けの求人提出を要請した事業所などに対して行ったものです。結果は、中小企業への就職を希望する学生や大学などへ、ハローワークを通じて提供します。

調査結果の概要

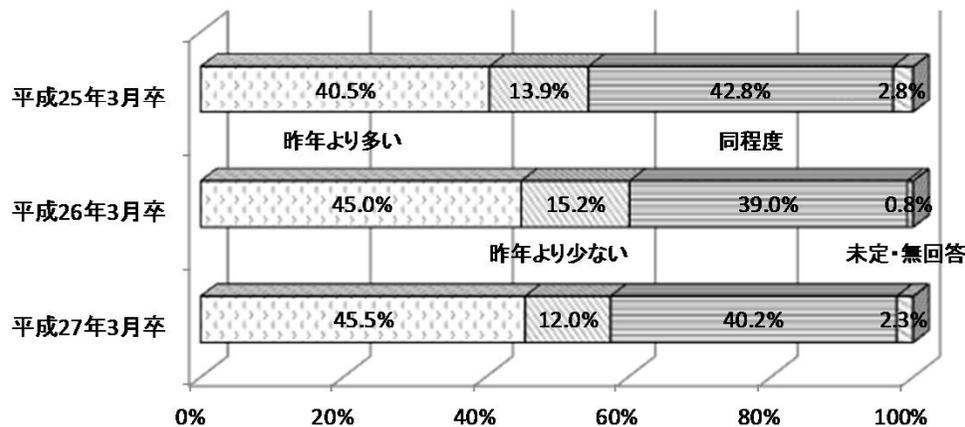
- ① 調査事業所数 : 33,091事業所
- ② ①のうち「来春卒業予定の大学生等の採用予定がある」と回答した事業所 : 13,223事業所
(全体の40.0% (前年度35.6%))
うち「昨年より多い人数を採用する予定」と回答した事業所 : 6,019事業所 (②の45.5% (前年度45.0%))
- ③ ②の事業所の採用予定人数 : 72,277人 (うち調査時点で募集中又は調査日以降募集予定58,796人)

採用予定の有無



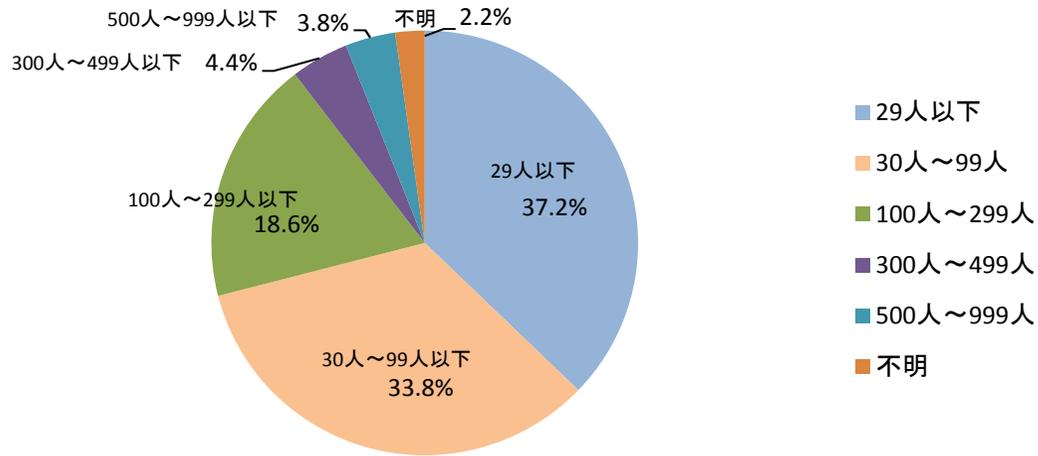
調査対象：各ハローワーク管轄内の従業員数が概ね1,000人以下の企業
 調査期間：平成26年6月1日から7月31日まで
 調査方法：各ハローワークが求人提出を要請した事業所等に調査を実施
 調査内容：来春卒業予定の大学生等の採用予定の有無等

昨年と比較した採用予定数 (n=採用予定ありの事業所)

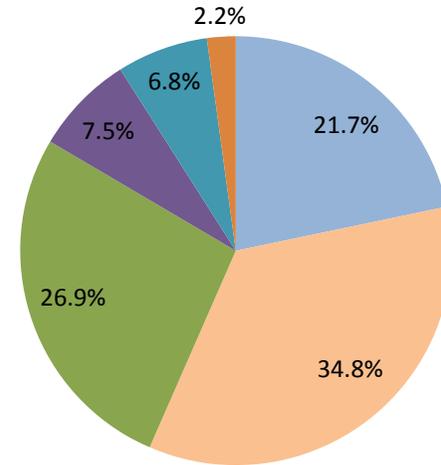


参考1

● 調査事業所の従業員規模別内訳

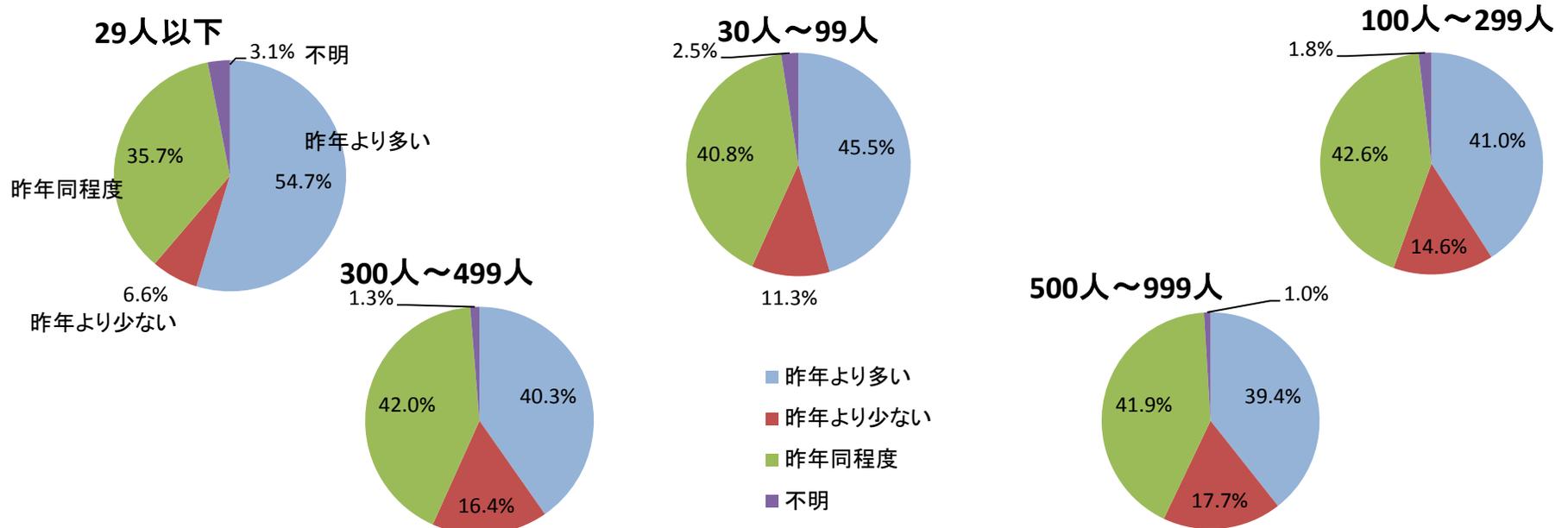


● 採用予定あり事業所の従業員規模別内訳



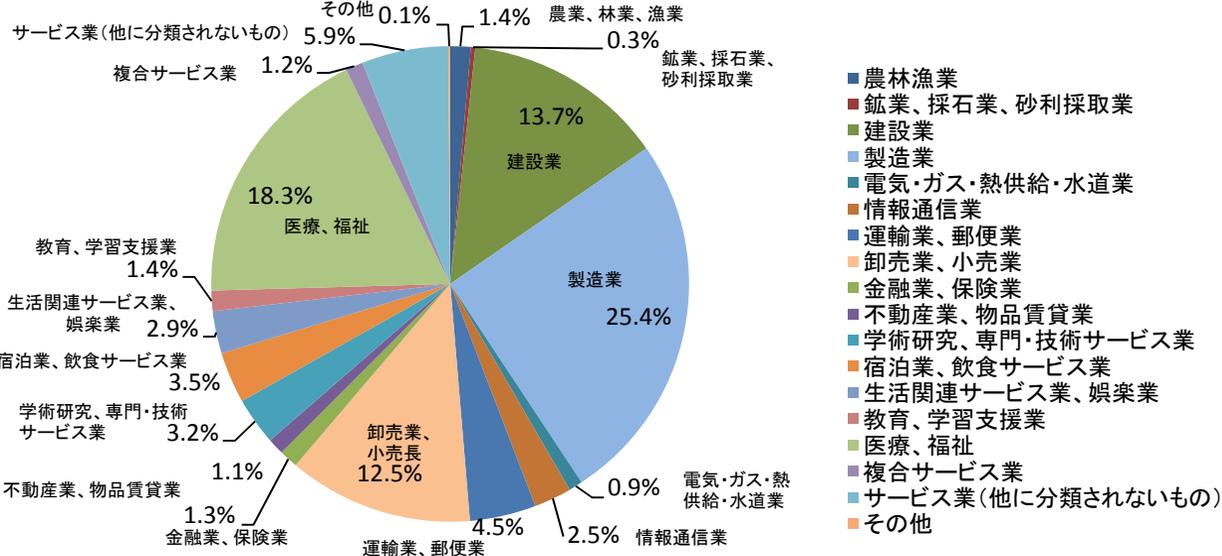
● 昨年と比較した採用予定数

(従業員規模別、n = 採用予定あり事業所)

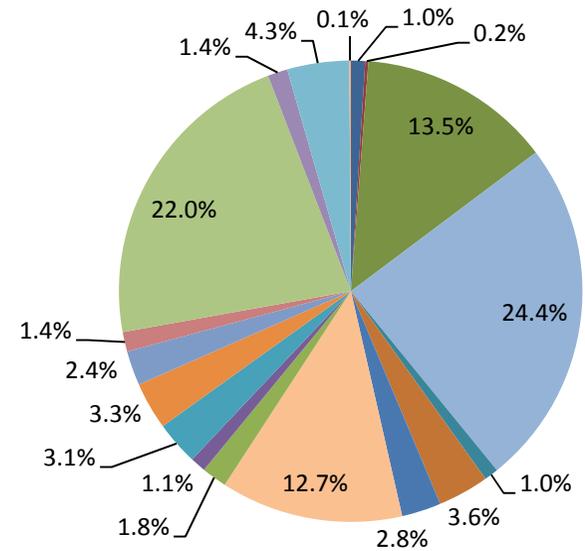


参考2

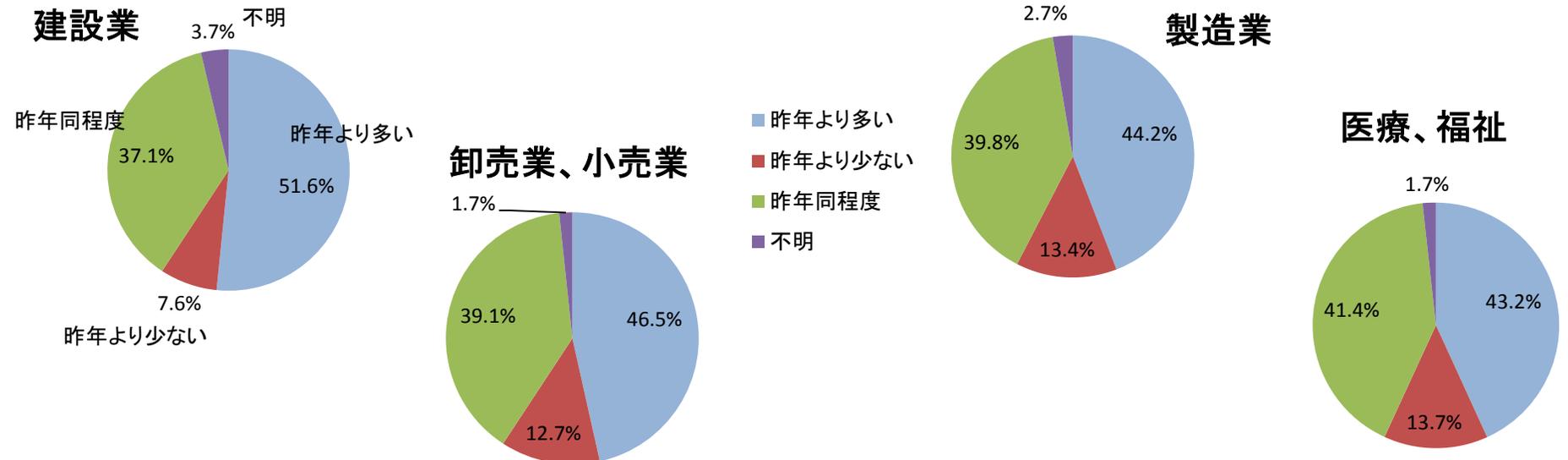
● 調査事業所の産業分類別内訳



● 採用予定あり事業所の産業分類別内訳



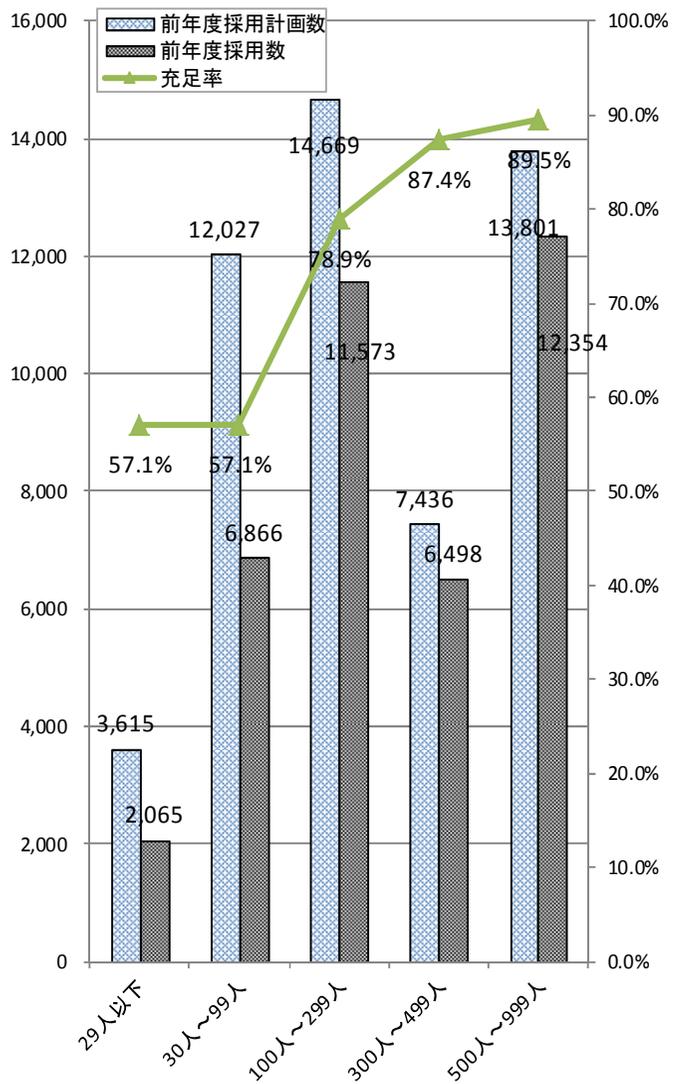
● 昨年と比較した採用予定数 (主な産業分類別、n = 採用予定あり事業所)



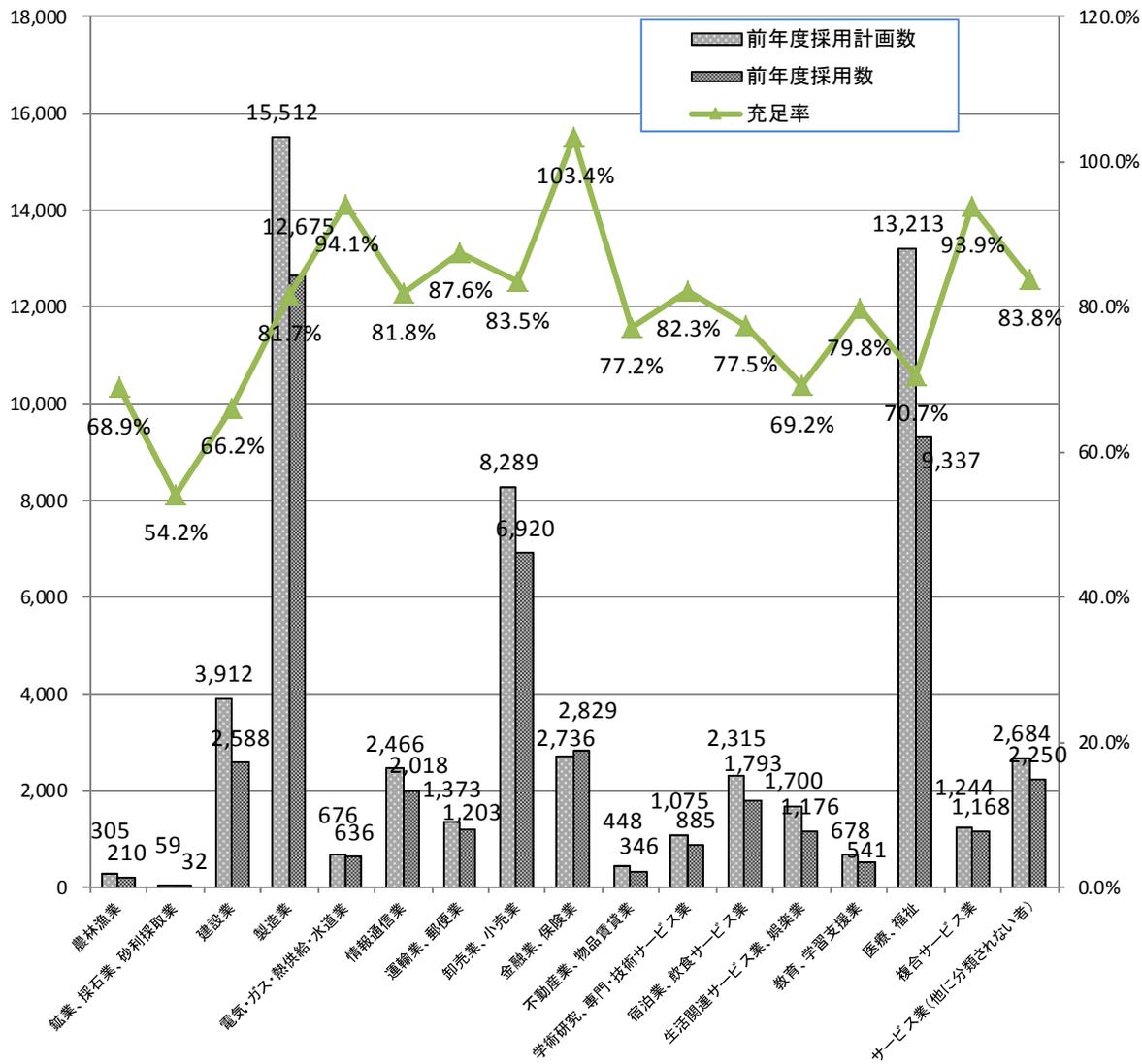
参考3

● 調査事業所における昨年の採用計画数 (58,782人) 及び採用数 (46,700人) (充足率79.4%)

(従業員規模別)



(産業分類別)



ハローワークで新卒者の就職支援！

～新卒者（就職活動中の学生・既卒者）への支援を進めています～

○全都道府県に新卒者等の就職を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置

全都道府県に、就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとして、「新卒応援ハローワーク」（全国57カ所）を設置しています。お気軽にご利用ください。

【実績】平成23年度はのべ58.1万人が利用し、7.5万人が就職決定

平成24年度はのべ71.0万人が利用し、9.4万人が就職決定

平成25年度はのべ70.0万人が利用し、10.0万人が就職決定

（主な支援メニュー）

- ・全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、中小企業とのマッチング、求人開拓、就職活動に役立つ各種セミナー
- ・就職までの一貫した担当者制による個別支援（求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等）
- ・臨床心理士による心理的サポート

※ 新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

○「ジョブサポーター」によるきめ細かな支援

「学卒ジョブサポーター」を配置（2,108人（平成26年度））し、きめ細かな支援を行っています。

【実績】平成23年度は16.3万人の就職が決定（のべ相談件数100万件）

平成24年度は19.4万人の就職が決定（のべ相談件数113万件）

平成25年度は20.0万人の就職が決定（のべ相談件数111万件）

（大学・大学生等への主な支援内容）

大学等と連携した出張相談・就職支援セミナー、新卒応援ハローワークにおいて就職活動中の学生・既卒者への個別支援（エントリーシートの作成相談、面接指導、応募先の選定など）及び求人開拓等を実施

（高校・高校生への主な支援内容）

学校と密接に連携し、求人情報の提供、職業適性検査や各種ガイダンス・セミナー、求人開拓、未内定者に対する一貫した個別支援（職業相談、応募先の選定、面接指導等）等を実施



～3年以内の既卒者の新卒扱いの普及に取り組んでいます～

○「青少年雇用機会確保指針」の周知に取り組んでいます。
(「卒業後3年間は新卒扱い」を明記)

雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」(※1)を改正(平成22年11月15日)し、事業主が取り組むべき措置として、学校等を卒業後少なくとも3年間は新卒として応募できるようにすることを盛り込み、厚生労働大臣より主要な経済団体等に協力を要請しました(※2)。また、労働局・ハローワークにおいても事業主の皆様への周知を進めていきます。

※1 雇用対策法第7条において事業主の努力義務として、「青少年の雇用機会の確保」が定められています。事業主が具体的に取り組むべき事項を定めたものが「青少年雇用機会確保指針」です。

※2 平成22年11月15日に245団体に厚生労働大臣より要請書を送付

(要請書全文：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000000wgg1-img/2r9852000000wgut.pdf>)

～未就職卒業生への集中支援2014～

○文部科学省・経済産業省との連携により一人でも多くの新卒者が卒業までに就職できるよう、1月から3月末まで「未内定就活生への集中支援2014」に取り組みました。

○また、引き続き6月末までを集中支援期間とし、「未就職卒業生への集中支援2014」に取り組み、卒業後もジョブサポーターによる個別支援を継続し、就職が決まるまで全力で支援を行ってきました。

卒業後においても新卒応援ハローワークにおいて、ジョブサポーターによる個別支援、就職面接会の開催等を行い、1日でも早く就職できるよう、全力で支援を行いました。

平成23年度は3.9万人が就職(24年1～3月)、さらに卒業後も集中的に支援、6月末までに2.5万人が就職。

平成24年度は4.1万人が就職(25年1～3月)、さらに卒業後も集中的に支援、6月末までに2.0万人が就職。

平成25年度は3.7万人が就職(26年1～3月)、さらに卒業後も集中的に支援、6月末までに1.7万人が就職。

新卒応援ハローワークを利用した先輩から寄せられたメッセージをご紹介します

【平成26年3月卒 女子学生Aさん】

年が明けても就職先が決まらず「本当に自分は働くことができるのだろうか」ととても不安になる中、ハローワークに通い始めました。

ジョブサポーターに、ただ通るエントリーシートを作るのではなく、面接に苦手意識を抱いていた自分に話しやすい内容に添削していただいたり、定期的な面談で合った求人を提案していただき、とても心強かったです。

就活は友達や家族には相談しづらいこともあるかと思います。そんなときに自分を客観的に見てアドバイスをくれる人がいることが大切と感じた3ヶ月間でした。

親身になって話を聞いていただいたジョブサポーターの皆様、本当にありがとうございました。

【平成26年3月卒 男子学生Bさん】

昨年四月から公務員を目指し、試験や面接を受けてきましたが、面接に落ち続け、内定を一つも得られないまま1月末まで来てしまいました。

就職を諦めかけていた時に大学の先生から新卒応援ハローワークを案内され、民間企業の就職活動を始めた時はもう2月になっていました。就職を諦めかけていた私ですが、ジョブサポーターさんに「諦めなければ3月には決まる」と激励していただき、就職活動を頑張ることができました。エントリーシートを何度もチェックしていただき、面接のアドバイスも受け、面接会のイベントに積極的に参加し、結果として、受けた企業のうち2社から内定をいただくことができました。

ジョブサポーターさんの言っていたとおり、諦めなければ必ず内定は取れると思います。私は本当にジョブサポーターさんに出会えてよかったです。これから就職活動する方も、今している方も、良いジョブサポーターさんとお会いし、内定が頂けるよう祈っています。

新卒応援ハローワーク内に先輩からのメッセージを掲示しています！



【平成26年3月卒 男子学生Cさん】

私は4年生の10月まで就活から逃げていました。11月頃から大学のキャリアセンターへ相談もしていましたが、卒論などもあり、やっと重い腰を上げ就職活動を始めたのは2月頃でした。

ハローワークで最初に面談をしたジョブサポーターさんがその後も私の担当になって下さり、とてもきびきびとした方で、腰の重い私を引っ張ってくれて、とんとん拍子に進み3月24日にギリギリ内定をいただきました。

短い期間で就職が決まり、正直私は運がよかったと思います。ですが、就職活動を始めてからは、積極的に行動し、多くの人に相談しました。何より、諦めない気持ちは人一倍あったと思います。

皆さんもまずは気持ちで負けないようにして下さい。笑顔と清潔感を持って人と接すれば、必ず道は開けます。

【平成26年3月卒予定 女子学生Dさん】

私は去年の4月から就職活動を始めました。なんとかなるだろうと思っていましたが、選考に入るとすぐ自分の甘さに気付かされました。周りの人と比較してどんどん自信を失い、面接が怖くなりました。

そんな私を心配した友人の勧めでハローワークを利用し始めたのが9月頃でした。自己分析や履歴書の添削、模擬面接を何度もしていただきました。しかし、面接への恐怖が消えない中で「話してはいけないことなんがないんだよ」と言ってくれたジョブサポーターの言葉をきっかけに自分らしさを出した面接が出来るようになり、無事2月頃内定をいただくことができました。

人より長い時間を就職活動に費やし、なかなか決まらない焦りから何度も進路変更しようとした私に待ったをかけてくれたジョブサポーターのおかげで希望の職種に就くことができました。

前に進み続ければ必ず結果が出ます。焦らないで大丈夫です。悩んだら味方になってくれる方々がここには沢山います。後悔のない就職活動をして下さい。